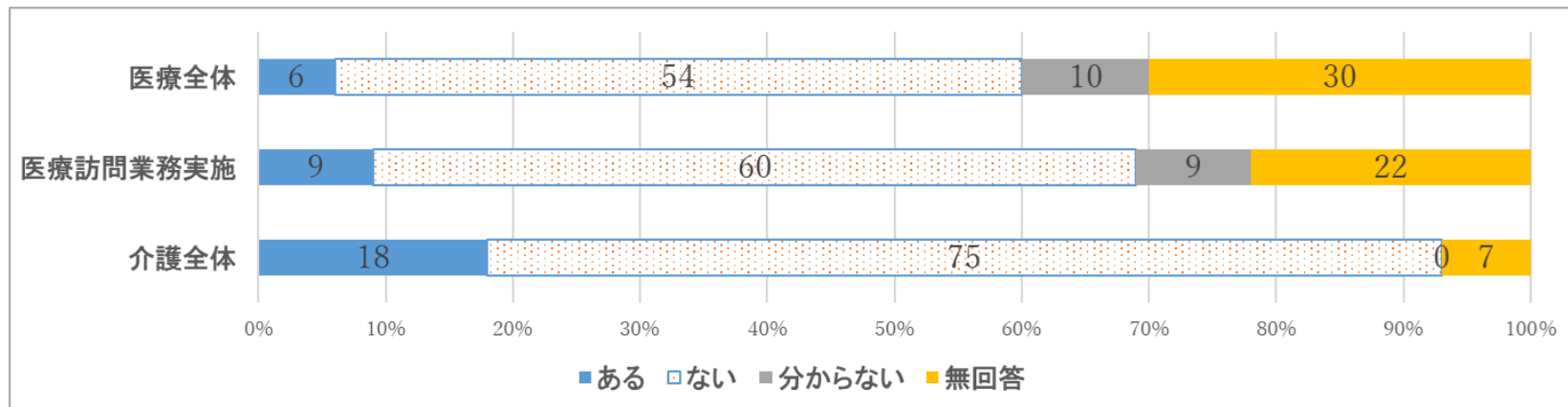


第2回 在宅医療・介護連携推進検討委員会 事前アンケート

【呉市のアドバンス・ケア・プランニングについて】

1 現状と課題

患者・利用者とACPの作成又は共有をした経験はありますか。（※ここでは、「看取り」を在宅での看取り及び介護保険施設での看取りとする）



※訪問業務(医科診療所・医科病院：往診・訪問診療，歯科診療所・歯科病院：訪問歯科診療・訪問口腔ケア,薬局：在宅訪問管理指導，訪問看護ステーション)

(令和元年9月 呉市在宅医療と介護の連携に関するアンケート調査より)

- 患者・利用者とACPの作成又は共有した経験について、医療全体、医療で訪問業務を実施している機関で10%弱、介護関係機関全体で18%と実施状況は低い。
- 地域住民が、家族や医療・介護関係者などの身近な人と自分の思いや希望を共有できていない。
- 地域住民が信頼して相談をしたい対象である医療・介護関係者へのACPの啓発が十分でない。
- 医療・介護関係者がACPについて学びを深め、専門職としてACP支援に関する知識・技術・態度等を身につけるなどのスキルアップを図る必要がある。

2 今後の対応

これらの現状と課題を踏まえ、令和6年度は医療・介護関係者がACPについて学びを深め、地域住民へのACP支援のスキル向上のための研修会の開催を考えています。ACPに関する現場の課題に応じた研修会にするため、医療・介護関係者のACP支援の現状と課題の把握を目的に、アンケート調査を実施します。

3 医療・介護関係者のACP支援の現状と課題の把握を目的としたアンケート調査について、ご意見をお願いいたします。

【調査対象】

医療・介護関係者

【主な調査項目】

- ①基本情報（所属機関・職種・実務経験年数など）
- ②ACPを知っているか。
- ③専門職として、ACPを理解できているか。
- ④専門職として、ACPを理解することは必要だと思うか。
- ⑤患者（利用者）・家族からのACPに関する相談に対応できるか。
- ⑥患者（利用者）・家族とACPについて、話し合ったことがあるか。
- ⑦患者（利用者）・家族とACPについて、話し合ったことがない理由は何か。
- ⑧患者（利用者）・家族とACPを取り組むために必要なことは何か。
- ⑨ACPについて学ぶ機会があるか。
- ⑩ACP支援に関して、課題だと感じていることは何か。
- ⑪ACP支援のスキルアップのために必要な支援体制は何か。

委員氏名	1 調査対象について、現場で働く医療・介護関係者のどこにターゲット絞ればいいのか、ご意見をお願いいたします。	2 上記の主な調査項目について、ご意見をお願いいたします。	3 上記の主な調査項目以外で、調査すべき項目について、ご意見をお願いいたします。

例) 実務経験年数5年以上の医療・介護関係者を対象としてはいかがか。

例) ACPを進めるにあたり、どのように医療と介護の連携をしているか。